

20 年度

市民活動助成事業

| | | |
|--------------|--------------|--|
| 7月19日 | 33回 8名参加 | 北側道路際のアズマネザサを刈り取り。来週から杭打ちとロープ張り準備。 |
| 8月2日 | 34回 8名参加 | 前回残った北側と南側の雑草の刈り取り作業をした。杭打ち作業を開始。 |
| 8月16日 | 35回 5名参加 | 草刈作業を続行。杭打ち作業を始めているが北側の道路際は大きな石が埋め込まれていて作業は難行。汗をかきながらの作業は苦しいが成し遂げた時の喜びはひとしお。 |
| 9月6日 | 36回 8名参加 | 草刈を行い、去年仮杭に張り巡らしたロープを取り外した。杭打ち作業も続け、仮払い機で草刈。相変わらずかに悩まされながらの作業。 |
| 9月20日 | 37回 8名参加 | 3人の応援を得て杭打ち作業は手持ちの材料を使いきって一先ず終了。後10本ほどが残った。 |
| 10月4日 | 38回 8名参加 | ロープ張りの作業と道路に散る落ち葉の清掃。早目に終らせて、お昼は焼き物と大鍋でうどんを作り日頃の苦勞に感謝。 |
| 10月18日 | 39回 7名参加 | 杭打ち作業を終らせ、引き続きロープ張りも手持ちの材料を使い切って残りは次回に持ち越した。ソロソロ落ち葉の季節、道路の清掃作業も。 |
| 11月1日 | 40回 6名参加 | 枯木を細いものも含めて4本切り倒し、玉切りして処理した。保管庫を増築した。 |
| 11月22日 | 41回 7名参加 | ロープ張りを終了。南側のあめりかふうの葉が散り敷いた道路の清掃。 |
| 12月13日 | 42回 6名参加 | 道路と隣家の排水溝に溜まった枯れ葉の清掃、裏の入口の扉を修復。3時から“ひなたぼっこ”のクリスマス会に参加。竹笛を紹介、楽しむ |
| 12月20日 | 43回 10名参加 | 道路の清掃。5人の子供が遊びに来て、一緒に竹細工を楽しむ。今年最後の活動日で、お昼は恒例のうどんと焼き物で1年の締めとした。 |
| 21年 1月10日 | 44回 9名参加 | 新年初日。応援を得て径25cmほどの杉の枯木を伐採。その後、細めの枯木を3本伐採した。午後は“ひなたぼっこ”の餅つき大会にゲスト参加 |
| 1月17日 | 45回 6名参加 | チェーンソーが入荷し、前回切り倒しておいた杉を玉切り。森の中の笹類伐採作業をした。 |
| 2月7日 | 46回 16名参加 | 里やま入門講座6期の受講生9名が体験学習に参加。森に残る大小の枯木を所定の場所に片付け、ゴミの収集作業を一緒にした。 |
| 2月21日 | 47回 6名参加 | 作業用に二連梯子を購入。樹木調査も終わったので一部の樹に名札掛けをした。 |

活動の総括

| 活動回数 | 延べ参加人数 | 主な作業の成果 |
|------|--------|---|
| 28回 | 206名 | 1、杭打ち/ロープ張り 2、枯木の伐採 3、森の樹木調査と樹木の名札掛け |

4、 事業の成果について（一年間の活動の成果）

- 1) 粗大ゴミの処理をする事が出来た。
- 2) 危険性のある枯木の処理は終わった。
- 3) 森の周囲に杭を打ち、ロープを張る作業が出来、大きなゴミの不法放棄を防ぐ事が出来ている。
- 4) 近隣住民との交流については未だ取り掛かったばかりですが、隣の認知症のグループホーム“ひなたぼっこ”との共同作業も始まり、将来への展望が開けた。
- 5) 隣近所との交流も少しずつ始まった。

5、 事業課題の解決について

- 1) ゴミの不法投棄がなくなった。
- 2) ロープを張り巡らす事や、“ホダシの森 松戸里やま応援団 四季の会”の表示板などの広報活動を通じて、この森が人の手によって管理されていると言うことへの理解を得られたものと思われます。
- 3) まだ手付かずの所が残っていますが、少しずつ樹木の伐採、あずまねざさの刈り取り、不要な雑草除去などの作業の結果、気持ちの良い森に変身して来ています。
- 4) 樹木調査をして、ホダシの森の樹木名を表示、親近感のある場になりつつある。

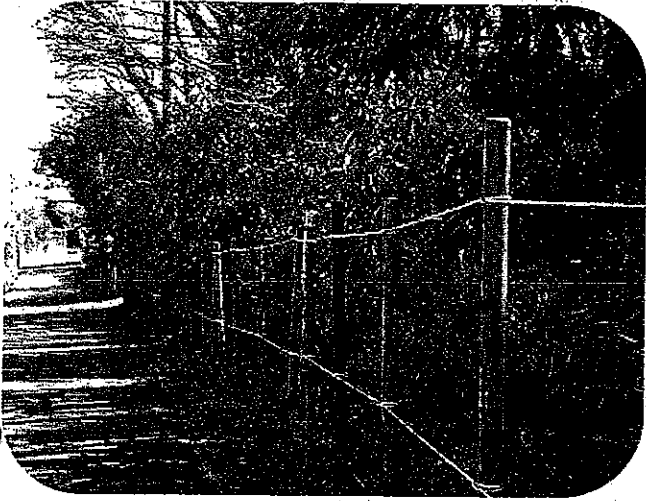
6、 今後の事業展開について

- 1) 樹木調査が終り、これを基礎に森全体の将来像を今後検討する。地権者とも相談の上憩いの空間を具体化する。
- 2) 高所作業の為の二連梯子は購入できたが、更に、脚立、高枝きりなどの道具類をそろえて将来の作業に備えたい。
- 3) 会員の技量向上のための講習会、広く知識を得るための勉強会などへの積極的な参加と、一方で、会として主催して講習会を開く事などを検討して行きたい。
- 5) 森の保全活動は続けなければ意義がありません。これからも会員相互の親睦を図ると共に、森の作業を楽しみながら進めて参ります。

以上、ご報告申し上げます。

写真で見る ホダシの森の動き

杭打ち、ロープ張りで綺麗になった森



名札で樹木の名称を表示



今日も風になびく四季の会の幟



重い枯木も力を合わせて



作業終了後の団欒風景



隣のGH“ひなたぼっこ”の餅つき大会



収支決算書

【収入】

| 項目 | | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|-----|-----------------|---------|---------|---------|----|
| 申請者 | 会員年会費 | 25,500 | 19,000 | -6,500 | |
| | 緑花フェスタ売上 | 25,000 | 10,300 | -14,700 | |
| | 懇親会会費 | | 8,062 | 8,062 | |
| | | | | | |
| | 自己資金合計額 (a) | 50,500 | 37,362 | -13,138 | |
| 市 | 助成金額 (b) | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| | 資金合計額 (c) (a+b) | 150,500 | 137,362 | -13,138 | |

【支出】

| 項目 | | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|------------|---------------|----------------|---------|---------|--------|
| 助成金の交付対象経費 | 1 広報活動費 | 20,000 | 12,960 | -7,040 | |
| | | | | | |
| | 2 材料費 | 74,000 | | | |
| | | | | | |
| | 3 消耗品費 | 25,000 | 98,325 | -675 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | 対象となる経費合計額 (d) | 119,000 | 111,285 | -7,715 |
| その他経費 | スタッフ飲食費用 | 20,000 | 19,305 | -695 | |
| | 会員の交通費、通信費等 | 11,500 | 525 | -10,975 | |
| | 保険料 | | 5,127 | 5,127 | |
| | 雑費 | | 1,120 | 1,120 | |
| | その他経費合計額 (e) | 31,500 | 26,077 | -5,423 | |
| | 事業費 (f) (d+e) | 150,500 | 137,362 | -13,138 | |

【助成金額(b)チェック項目】

1. 対象となる経費(d)欄の90%以内
2. 対象経費については、必ず証拠書類があること
3. 決算額は、予算額を超えないこと

精算額 ￥ 0

団体名 四季の会
代表者氏名 中島敏夫



収支内訳書

【収入】

| 項目 | 金額 | 収入内訳 | 説明事項(用途など) |
|----------|---------|-------|------------|
| 会員年会費 | 19,000 | | 13名 |
| 緑花フェスタ売上 | 10,300 | | |
| 懇親会会費 | 8,062 | 4,000 | 6名 |
| | | 4,062 | 5名 |
| 自己資金合計額 | 37,362 | | |
| 市助成金額 | 100,000 | | |
| 収入合計額 | 137,362 | | |

【支出】

| 項目 | 金額 | 支出内訳 | 説明事項(用途など) | | |
|------------|--------------|--------|------------|------------|-------|
| 助成金の交付対象経費 | 1 広報 ① カーインク | 6,300 | | パンフレット、報告書 | |
| | 活動費 ①印刷用紙 | 2,880 | | パンフレット、報告書 | |
| | ②会場使用料 | 1,080 | 300円×1回 | 報告書作成 | |
| | | | 480円×1回 | 報告書作成 | |
| | | | 300円×1回 | 報告書作成 | |
| | | コピー代 | 2,700 | | 自己資金 |
| | | 小計 | 12,960 | | |
| | 2 消耗品費 ① 鋸 | 2,727 | | | 伐採 |
| | ② 白杭 | 2,988 | 6本 | | 森の囲い用 |
| | ② エルボ | 882 | 6個 | | 日除け材料 |
| | ② スコップ | 1,380 | | | 森の整備 |
| | ② 布テープ | 148 | | | 森の整備 |
| | ③ ハイソー | 819 | | | 森の整備 |
| | ③ 竹材 | 219 | | | 森の整備 |
| | ④ フランジ | 4,250 | 5個 | | 日除け材料 |
| | ⑤ 焼杭 | 15,660 | 30本 | | 森の囲い用 |
| | ⑤ 又釘 | 216 | | | 森の囲い用 |
| | ⑤ ロープ | 4,392 | | | 森の囲い用 |
| | ⑤ バケツ | 1,044 | 2個 | | 森の整備 |
| | ⑥ 焼杭 | 6,840 | 10本 | | 森の囲い用 |
| | ⑥ 鎌 | 2,634 | | | 森の整備 |
| | ⑦ 焼杭 | 4,932 | 10本 | | 森の囲い用 |
| | ⑧ ペンキ | 1,332 | | | 森の囲い用 |
| | ⑧ 白杭 | 4,034 | 9本 | | 森の囲い用 |
| | ⑨ 焼磨杭 | 8,220 | 15本 | | 森の囲い用 |
| | ⑨ スコップ | 2,280 | | | 森の整備 |
| | ⑩ ロープ | 2,360 | | | 森の囲い用 |
| | ⑪ ドライバ | 8,982 | | | 森の整備 |
| | ⑪ 電源コード | 1,350 | | | 森の整備 |
| | ⑪ パーナー | 1,962 | | | 森の整備 |
| | ⑪ カートリッジ | 538 | | | 森の整備 |
| | ⑪ ドリルビット | 1,332 | | | 森の整備 |
| | ⑪ ドリルビット | 709 | | | 森の整備 |
| ⑪ ドリルビット | 459 | | | 森の整備 | |
| ⑫ 防腐杭 | 4,100 | 5本 | | 森の囲い用 | |
| ⑫ ロープ | 2,980 | | | 森の囲い用 | |
| パイプ | 880 | | | 自己資金 日除け材料 | |

| | | | | | |
|-------|-------------|---------|----|------|-----------|
| | ソケット | 531 | 3個 | 自己資金 | 日除け材料 |
| | チーズ | 985 | 3個 | 自己資金 | 日除け材料 |
| | 会計ノート | 238 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | マスキングテープ | 315 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | | 105 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | サトペーパー | 105 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | 手袋 | 298 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | ニス | 871 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | 刷毛 | 567 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | ネームシール | 189 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | リボン | 189 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | 自在定規 | 105 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | 工具箱 | 1,580 | | 自己資金 | 緑花フェスタ出品用 |
| | 南京錠 | 530 | | 自己資金 | 森の出入り扉用 |
| | チェーン | 290 | | 自己資金 | 森の出入り扉用 |
| | 木炭 | 580 | | 自己資金 | 森の整備 |
| | 油落とし | 198 | | 自己資金 | 森の整備 |
| | 小計 | 98,325 | | | |
| | 対象となる経費合計額 | 111,285 | | | |
| その他経費 | スタッフ飲食費用 | 19,305 | | | |
| | 会員の交通費、通信費等 | 525 | | | |
| | 保険料 | 5,127 | | | |
| | 雑費 | 1,120 | | | |
| | その他経費合計額 | 26,077 | | | |
| 支出合計額 | | 137,362 | | | |

活動状況報告書

1. 事業名称 人材バンク「まつどの先生」プログラム事業

2. 実施主体

■ 団体名: まつど版サポート資源提供システム創る会

3. 事業の実施内容

※ 実施内容について、事業毎に記載してください。

I キックオフイベント「まつどの先生大集合」の実施

| 日付 | 作業内容 |
|-------|---|
| 4月7日 | キックオフイベントの出演事前検討会(於)聖徳大学 |
| 4月21日 | キックオフイベントの事前検討会(於)聖徳大学 |
| 6月2日 | キックオフイベントのプログラム検討会(於)聖徳大学 |
| 6月23日 | キックオフイベントのプログラム検討会(於)聖徳大学 |
| 6月27日 | キックオフイベントの運営検討会(於)聖徳大学 |
| 6月28日 | 「まつどの先生大集合」(於)市民会館 講師: 聖徳大学 福留教授 参加者 15名 |

II 「まつどの先生大集合・事業推進の集い」の実施

| 日付 | 作業内容 |
|-------|---|
| 7月22日 | 「まつどの先生事業」の推進計画検討会(於)聖徳大学 |
| 8月11日 | 「まつどの先生事業」の推進計画検討会(於)聖徳大学 |
| 8月18日 | 「まつどの先生」事業計画の検討会(於)聖徳大学 |
| 8月26日 | 「まつどの先生」事業運営の検討会(於)市民会館 |
| 9月10日 | 「まつどの先生大集合」運営事前検討会(於)聖徳大学 |
| 9月26日 | 「まつどの先生」事業運営の最終検討会(於)市民会館 |
| 9月27日 | 「まつどの先生大集合・事業推進の集い」(於)聖徳大学 講師: 聖徳大学 福留教授 参加者 13名 |

Ⅲ 第6回 NPO・市民活動見本市「まつどの先生大集合」の実施

| 日付 | 作業内容 |
|--------|---|
| 10月14日 | 「まつどの先生」事業運営の検討会(於)聖徳大学 |
| 11月18日 | 見本市「まつどの先生大集合」の検討会(於)聖徳大学 |
| 11月27日 | 見本市「まつどの先生大集合」の検討会(於)市民会館 |
| 12月8日 | 第6回 NPO・市民活動見本市参加団体説明会 |
| 12月18日 | 『Try:まつどの活性化「まつどの先生」』の事前打合せ(於)聖徳大学 |
| 12月20日 | 『Try:まつどの活性化「まつどの先生」』(於)市民会館 |
| 1月24日 | 『Try:まつどの活性化「まつどの先生」』(於)市民会館 |
| 2月4日 | 見本市“まちづくり”Grの配置他打合せ |
| 2月5日 | 見本市「まつどの先生大集合」運営の検討会(於)聖徳大学 |
| 2月9日 | 見本市運営の検討会 |
| 2月22日 | 見本市「まつどの先生大集合」発表プログラムの検討会(於)市民会館 |
| 3月7日 | 見本市「まつどの先生大集合」発表会(於)公民館、サポートセンター 1. 和太鼓、体験発表 5組 2. 音楽演奏 4組 3. ミニ・タウンミーティング 4組 4. パフォーマンス 1組 |

4. 事業成果について

(1) 事業目的の達成について

※計画時に設定した事業目的が、どの程度達成されたのかを記載してください。

○人材バンク「まつどの先生」プログラム事業は、松戸市民による松戸市民のための総合的な体験的教育、学習の場をつくらうとする初めての試みであります。

事業目的は次の2点です。

①市内の市民活動団体、企業、スキルのある個人を活用することで、松戸に密着した社会的、体験的な教育、学習が展開される。

②市民活動団体、企業、スキルのある個人が教育、学習の場に積極的に参加することで、協働のまちづくりへの市民活動がより浸透し、活性化する。

初めての取組みとしての成果は、ほぼ達成できたものと考えております。当初の予定であった第6回 NPO市民活動見本市でのプレ市民教室開催は、むしろ本格的な形で実施できましたので、①については一つの形づくりが出来ました。②についても次年度以降、いろいろなプログラムを創造していくことで発展出来ると感じておりますので、この事業を継続的に展開する場合(事業初年度として位置づけた場合)、成果は十分に達成できたのではないかと存じます。

(2) 事業課題の解決について

※計画時に設定した事業課題が、どの程度解決できたのかを記載してください。

人材バンク「まつどの先生」プログラム事業は、個人のスキル、NPO市民団体のノウハウ、企業及び事業者の社会貢献プログラムなどから信頼できる情報を集約し、教育及び学習の現場と結びつける事業であります。初年度としては人材バンクの基盤づくりに尽力し、プレ市民教室開催を目指しましたが、これらの事業課題に関しては、ほぼ達成できたと考えております。しかしながら、事業予算として考えておりました「人材情報ガイド」作りの問題については、今後の課題として残っています。但し、コミュニティ松戸にサポート資源を還元する——『人材バンク「まつどの先生」情報フォーム』への仮登録者は34名に上っております。

5. 今後の事業展開

※この事業について、今後どのように展開したいのかを記載してください。

人材バンク「まつどの先生」プログラム事業の今後の展開といたしましては、コミュニティ松戸にサポート資源を還元する——『人材バンク「まつどの先生」情報フォーム』への仮登録者34名を本登録に導くこと＝人材バンクの基盤づくりに全力を傾けまして、次の2事業に取り組むことを目指しております。

①私たちの松戸に、ボランティア・市民活動による新しいまちづくり活動をめざし、自分のスキルを活かしたいと考える松戸市民に、『まつどの先生』としてデビューするキッカケづくりの場を提供する。⇒ **情報ライブラリーの運営**

②市内の市民活動団体、企業、スキルのある個人を活用することで、松戸に密着した社会的、体験的な教育、学習を展開する。⇒ **人材・ノウハウ/社会貢献プログラムの創造**

収支決算書

【収入】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|-----|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----|
| 申請者 | 会費収入 | ¥ 100,000 | ¥ 40,000 | ¥ -60,000 | |
| | 寄付金 | ¥ 80,080 | ¥ 148,124 | ¥ 68,044 | |
| | | | | ¥ - | |
| | | | | ¥ - | |
| | 自己資金合計額 (a) | ¥ 180,080 | ¥ 188,124 | ¥ 8,044 | / |
| 市 | 助成金額 (b) | ¥ 100,000 | ¥ 100,000 | ¥ - | 精算額 |
| | 資金合計額 (c) (a+b) | ¥ 280,080 | ¥ 288,124 | | / |

【支出】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|------------|----------------|----------------|-----------|-----------|-----------|
| 助成金の交付対象経費 | 1 諸謝金 | ¥ 80,000 | ¥ 20,000 | ¥ -60,000 | |
| | 2 広報チラシの印刷費 | ¥ 80,000 | ¥ 77,800 | ¥ -2,200 | |
| | 3 チラシ作成委託料 | ¥ 10,000 | ¥ 6,934 | ¥ -3,066 | |
| | 4 人材情報カイド作成委託料 | ¥ 30,000 | ¥ 20,000 | ¥ -10,000 | |
| | 5 会場使用料 | ¥ 10,080 | ¥ 4,040 | ¥ -6,040 | |
| | | 対象となる経費合計額 (d) | ¥ 210,080 | ¥ 128,774 | ¥ -81,306 |
| その他経費 | スタッフの交通通信費 | ¥ 24,000 | ¥ 58,000 | ¥ 34,000 | |
| | スタッフの事業活動報酬 | ¥ 36,000 | ¥ 87,000 | ¥ 51,000 | |
| | 諸雑費 | ¥ 10,000 | ¥ 14,350 | ¥ 4,350 | |
| | その他経費合計額 (e) | ¥ 70,000 | ¥ 159,350 | ¥ 89,350 | / |
| | 事業費 (f) (d+e) | ¥ 280,080 | ¥ 288,124 | ¥ 8,044 | / |

【助成金額(b)チェック項目】

- 1 対象となる経費(d)欄の90%以内
- 2 対象経費については、必ず証拠書類があること。
- 3 決算額は、予算額を超えないこと。

| | | |
|-----|---|---|
| 精算額 | ¥ | - |
|-----|---|---|

団体名 まつど版サポート資源提供システム創る会
 代表者氏名 金子 雄二



収支内訳書

【収入】

| 項目 | 金額 | 収入内訳 | 説明事項(用途など) |
|---------|-----------|------|------------|
| 会費収入 | ¥ 40,000 | | 会員会費 |
| 寄付金 | ¥ 148,124 | | |
| | | | |
| 自己資金合計額 | ¥ 188,124 | | |
| 市助成金額 | ¥ 100,000 | | |
| 収入合計額 | ¥ 288,124 | | |

【支出】

| 項目 | 金額 | 支出内訳 | 説明事項(用途など) |
|------------|----------------|-----------|------------|
| 助成金の交付対象経費 | 1 諸謝金 | ¥ 20,000 | 別紙明細の通り |
| | 2 広報チラシの印刷費 | ¥ 77,800 | |
| | 3 チラシ作成委託料 | ¥ 6,934 | |
| | 4 人材情報ガイド作成委託料 | ¥ 20,000 | |
| | 5 会場使用料 | ¥ 4,040 | |
| 対象となる経費合計額 | ¥ 128,774 | | |
| その他経費 | スタッフの交通通信費 | ¥ 58,000 | 別紙明細の通り |
| | スタッフの事業活動報酬 | ¥ 87,000 | |
| | 諸雑費 | ¥ 14,350 | |
| | その他経費合計額 | ¥ 159,350 | |
| 支出合計額 | ¥ 288,124 | | |

活動状況報告書

1. 事業名称

多世代交流の場としての子どもの居場所づくり事業

2. 実施主体

特定非営利活動法人ワーカーズコープ 千葉事務所

3. 事業の実施内容

I. デイサービス施設空き部屋、庭を活用した子供たちの居場所づくり

- ・ 「デイサービスあじさい」の施設の空き部屋と、庭を借り、開放して子どもたちの居場所とする事業
- ・ 平日は 15 時から 18 時、長期休み期間中は 10 時から解放
- ・ 土曜、日曜については近隣在住の方の見守りで庭のみ解放
- ・ 小学校低学年を中心に、1 日平均 6 名程度が利用

II 地域懇談会の実施

| 日付 | 参加人数 | 概要 |
|----------|-----------------|---------------------|
| 2月2日(土) | 7名(内親2名、民生委員1名) | 親を中心にした、事業内容についての説明 |
| 6月21日(土) | 11名(内市民団体関係5名) | 近隣の団体を対象にした懇談会 |

III 子ども向け教室・イベントの実施

① 子ども向け映画会

4月5日(土) 参加者7名

- ・ なかなか落ち着いて見てられない子供が多い
- ・ 真剣に見ていたのは2名ほど…



② タケノコ掘り

4月28日、5月1日、2日 参加者延べ20名程度

③ 工作教室

8月23日(土) 参加者10名

- ・ 普段あまり機会のない、のこぎり等を使った工作を行う



④ 陶芸教室

3月27日(金)、30日(月)に実施 参加者計8名

- ・ デイサービスの利用者の方を講師として実施
- ・ 直接手で形を作る楽しさや喜びを感じてもらえた様子。

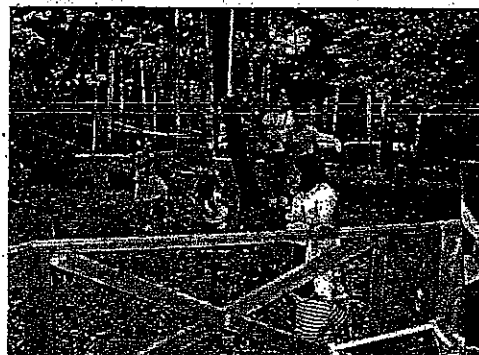


IV その他イベント

① あじ祭

6月21日(土) 参加者約80名

- ・ バザー、ミニコンサート、地域懇談会を組み合わせで開催
- ・ 近隣在住の音楽家によるコンサートには50名ほどが参加
- ・ 周知が遅れたために懇談会、バザーの参加者はやや低調で、反省点として残る



② あじさい収穫祭

11月8日(土) 参加者約130名

- ・ 場所を借りている、「デイサービスあじさい」との共催でのイベント
- ・ あじさいの農園でとれた農作物や、それを使った料理の販売、バザーを行う
- ・ 準備期間を長くとれたこともあり、盛況となった。
- ・ 収入のうち、15,000円を「子どもひろば」の運営資金として入金

4. 事業成果について

(1) 事業目的の達成について

1年間の事業を通じて、近隣の小学生などの居場所として定着。学校帰りにランドセルを持ったまま寄り、塾に行く前の時間を過ごす場所として認識されているようです。また、場所が広いため

に比較的自由に遊べることや、外で木登りなど自然を使った遊びができることが好評なようで、意外と(?)女の子が楽しんで遊んでいるのが印象的でした。近隣の親御さんの間でも、子供たちの放課後の遊び場として「あじさい」の名前が定着しているようです。このようなことから、当初の目的であった、「放課後の安全な遊び場」としての目的はある程度達成できたのではないかと思います。

デイサービスの施設内という条件を生かした、「多世代交流」の場としても、一定の目的を達成できたと考えています。特に長期休みにおいては、日常的に子供たちと利用者がデイサービスの中で遊んだりする光景が見られ、お互いに楽しみにしているようでした。

一方で保護者、地域への働きかけはあまり行えませんでした。運営に地域の方々にかかわってもらっていただくことは、次年度への大きな課題として残りました。また、比較的体力の弱い高齢者の出入りする施設に子供たちが出入りすることへの、衛生面からの懸念もあり、この問題も解決を図らなければなりません。

(2) 事業課題の解決について

この事業開始時の課題であった、子どもの居場所づくりという点では、ある程度課題を解決できたのではないかと思います。また、デイサービス利用者とのかかわりによる多世代交流の場としても、豊かな自然環境を生かした自然との触れ合いの場としても機能しており、ある程度は事業課題を解決できたのではないかと評価しています。

一方で、地域を巻き込んだ動きを作りきれなかったことは、大きな課題として残ります。次年度以降の安定した事業展開を考えても、そして何よりも当初に挙げた事業課題を解決するためにも、地域との連携は不可欠です。

次年度はそのような動きを意識して進めていきたいと考えています。

5. 今後の事業展開

まずは事業を安定させることが重要になります。そのためにも自己資金確保の道筋をつけていきたいと思えます。

その上でのこととなりますが、当初掲げた事業計画のとおり、

1. 地域の多世代交流の拠点としての発展
2. 子育ての子育ての相談拠点としての展開

を目標に掲げていきます。

地域懇談会の開催、今年度の事業成果の発信、町会・PTA などへの働きかけを通じて、地域を巻き込んだ事業を展開し、子育てのしやすい地域づくりに貢献していきたいと考えております。

収支決算書

【収入】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|-----|-----------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 申請者 | 賛助金 @1,000×5名 | ¥ 18,000 | ¥ 5,000 | ¥ -13,000 | |
| | 年会費 | ¥ 90,000 | ¥ - | ¥ -90,000 | 会費制に移行できず |
| | ハザー売上 | ¥ - | ¥ 15,000 | ¥ 15,000 | |
| | | | | ¥ - | |
| | 自己資金合計額 (a) | ¥ 108,000 | ¥ 20,000 | ¥ -88,000 | |
| 市 | 助成金額 (b) | ¥ 100,000 | ¥ 90,003 | ¥ 9,997 | 精算額 |
| | 資金合計額 (c) (a+b) | ¥ 208,000 | ¥ 110,003 | | |

【支出】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|------------|---------------|----------------|-----------|-----------|----------|
| 助成金の交付対象経費 | 施設使用料 | ¥ 36,000 | ¥ 36,000 | ¥ - | |
| | 傷害保険 | ¥ 55,000 | ¥ 9,000 | ¥ 46,000 | |
| | 通信費 | ¥ 12,000 | ¥ 6,000 | ¥ 6,000 | |
| | 印刷費 | ¥ 25,000 | ¥ 3,000 | ¥ 22,000 | |
| | 消耗品費 | ¥ 60,000 | ¥ 46,004 | ¥ 13,996 | |
| | | | | ¥ - | |
| | | | | ¥ - | |
| | | | | ¥ - | |
| | | | | ¥ - | |
| | | 対象となる経費合計額 (d) | ¥ 188,000 | ¥ 100,004 | ¥ 87,996 |
| その他経費 | 雑費 | ¥ 10,000 | ¥ 9,999 | ¥ 1 | |
| | スタッフ交通費 | ¥ 10,000 | ¥ - | ¥ 10,000 | |
| | | ¥ - | ¥ - | ¥ - | |
| | その他経費合計額 (e) | ¥ 20,000 | ¥ 9,999 | ¥ 10,001 | |
| | 事業費 (f) (d+e) | ¥ 208,000 | ¥ 110,003 | ¥ 97,997 | |

【助成金額(b)チェック項目】

- 1 対象となる経費(d)欄の90%以内
- 2 対象経費については、必ず証拠書類があること。
- 3 決算額は、予算額を超えないこと。

| | | |
|-----|---|-------|
| 精算額 | ¥ | 9,997 |
|-----|---|-------|

団体名 特定非営利活動法人ワーカーズコープ 千葉支部
 代表者氏名 三輪 公康



収支内訳書

【収入】

| 項目 | 金額 | 収入内訳 | 説明事項(用途など) |
|---------|-----------|-----------|------------|
| 賛助金 | ¥ 5,000 | 1,000円×5名 | |
| バザー売上 | ¥ 15,000 | | 11/8 バザー売上 |
| 自己資金合計額 | ¥ 20,000 | | |
| 市助成金額 | ¥ 90,003 | | |
| 収入合計額 | ¥ 110,003 | | |

【支出】

| 項目 | 金額 | 支出内訳 | 説明事項(用途など) | |
|------------|------------|-----------|-------------|---------------------------|
| 助成金の交付対象経費 | 1 施設使用料 | ¥ 36,000 | 3,000円×12か月 | 「デイサービスあじさい」への施設利用料 |
| | 2 通信費 | ¥ 6,000 | 500円×12か月 | 「デイサービスあじさい」の電話使用料 |
| | 3 印刷費 | ¥ 3,000 | 5円×600枚 | 6/21用チラシ100枚、11/8用チラシ500枚 |
| | 4 消耗品費 | ¥ 46,004 | | 各種教室用教材費、子ども用救急用品、遊び道具 |
| | 5 傷害保険料 | ¥ 9,000 | 年9,000円 | 法人加入の傷害保険料の当事務所負担分 |
| | 対象となる経費合計額 | ¥ 100,004 | | |
| その他経費 | 雑費 | ¥ 9,999 | | イベント時飲食代(スタッフ・ボランティア)など |
| | その他経費合計額 | ¥ 9,999 | | |
| | 支出合計額 | ¥ 110,003 | | |

活動状況報告書

1. 事業名称

「まつど子育て・孫育てガイドブック」作成事業

2. 実施団体

■ 団体名：まつど子育て・孫育てガイドブック編集プロジェクト

3. 事業の実施内容

I 編集会議 講座・研修会など

| | |
|------------|--|
| 2008/4/4 | 定例会・編集会議・販売会議 ※(読売新聞東京本社松戸通信部記者 北條豊氏)宣伝取材 ※今回は販売網が確立していないため、個人が郵送したり、走り回って届けた。 |
| 2008/4/27 | 定例会・販売会議 |
| 2008/5/25 | 定例会・販売会議(完売のため増刷を検討する)・多くのメディアに注目されたこともあり、1か月半で完売。次号に向けて準備開始 |
| 2008/6/25 | 講座の打ち合わせ 10月に行われる「リトルプレスについての研修会」打ち合わせ |
| 2008/6/29 | 定例会・第2号に向けて他団体からの応援を受けるための会議を開く |
| 2008/7/20 | 定例会・編集会議「編集のキホンのキ」研修会 講師 小林美紀氏 |
| 2008/8/24 | 定例会・研修会「民間ネットワークの活用の仕方」榊原直哉氏 |
| 2008/9/8 | 筑波ままと一んさん訪問。「子育て情報誌の編集の仕方を学ぶ」 |
| 2008/9/28 | 定例会・編集会議 各種アンケートの内容の検討 |
| 2008/10/3 | 第2号にむけて「松戸市助成金申請書類を提出」孫育てアンケート実施 |
| 2008/10/19 | 定例会・「パソコン講習会」講師 山口正子氏 |
| 2008/10/21 | 振り返り会議出席 |
| 2008/10/25 | 市民活動助成金事業プレゼン参加 |
| 2008/11/13 | ボナペティさんによる「リトルプレスについての研修会」 |
| 2008/12/13 | 定例会・編集会議「バリアフリーについて考える」、「サークル主宰者にアンケート」配布。「編集のキホンのキ・その2」研修会 講師 小林美紀氏 |
| 2009/2/8 | 定例会・編集会議(サムネイルにより担当者の決定) |
| 2009/3/7 | 次号に向けての取材と宣伝 見本市参加で孫育てアンケート調査実施 助産師協会へも協力要請 |
| 2009/3/15 | 定例会・編集会議 |

4. 事業成果について

(1) 事業目的の達成について

市内の子育てサポート団体情報を一冊にまとめることによって、子育て中の親または、関わっている家族への情報提供ができたと思う。

子育てに必要な(役立つ)情報、おおやけ又は私設の施設利用、地域での子育てサポート活動がより活性化され、子育て中の市民のネットワークがさらに広がったと思われる。

第2号発行のためのスキルアップを目指して、研修や講習を重ね、第1号の内容の変更など、編集を重ねることにより、第2号の発行に自信を深めた。

現在孫育てアンケート、幼稚園へのアンケートを配布し、集計の準備中である。またバリアフリーについての調査や、妊産婦へのアドバイスを得るため助産師協会へも協力要請を行っている。以上の事柄などで第2号の内容を充実させようと考えている。事業目的もほぼ達成できたと考えている。

(2) 事業課題の解決について

当初、第2号の発行は、第1号の改訂版にとどめようとしていたが、この事業により、研修や講習を受けたことによって、第1号の内容を検討、編集会議を重ねた結果、一部内容を見直し、充実を図るようにした。第1号をご覧になった購読者より寄せられた意見も取り入れ、ページ数を抑え、見やすい構成に配慮することにより、より詳しい情報を提供するように努める。

5. 今後の事業展開

8月に提出した中間進捗状況報告書でも述べたように、第2号の発行は2009年8月とした。

第1号が1か月半という短期間に完売したが、第2号に関しては、販売に支援の手を差し伸べてくれる団体もあり、研修を受けた民間ネットワークとも連携して、販売網を広げていこうと考えている。もちろん前述したように情報誌の内容の充実にも配慮して編集し、購読者に納得のゆく第2号とする。

収支決算書

【収入】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|-----|----------------|-----------|-----------|----------|-----|
| 申請者 | 年会費 | ¥ 14,000 | ¥ 11,000 | ¥ -3,000 | |
| | 寄付金 | ¥ 4,000 | ¥ 2,126 | ¥ -1,874 | |
| | | ¥ - | | ¥ - | |
| | 自己資金合計額(a) | ¥ 18,000 | ¥ 13,126 | ¥ -4,874 | |
| 市 | 助成金額 (b) | ¥ 100,000 | ¥ 100,000 | ¥ - | 精算額 |
| | 資金合計額(C) (a+b) | ¥ 118,000 | ¥ 113,126 | ¥ -4,874 | |

【支出】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|--------------------|--------------|---------------|-----------|-----------|---------|
| 助成金の 交付対象 経費 | 1. 通信費 | ¥ 20,000 | ¥ 19,430 | ¥ 570 | |
| | 2. 報償費 | ¥ 20,000 | ¥ 59,435 | ¥ -39,435 | |
| | 3. 委託料 | ¥ 30,000 | ¥ - | ¥ 30,000 | |
| | 4. 消耗品費 | ¥ 25,000 | ¥ 22,711 | ¥ 2,289 | |
| | 5. 印刷製本費 | ¥ 15,000 | ¥ 730 | ¥ 14,270 | |
| | 6. 使用料 | ¥ 8,000 | ¥ 10,820 | ¥ -2,820 | |
| | | 対象となる経費合計額(d) | ¥ 118,000 | ¥ 113,126 | ¥ 4,874 |
| その他の 経費 | スタッフ飲食費用 | ¥ - | ¥ - | ¥ - | |
| | | ¥ - | | ¥ - | |
| | その他の経費合計額(e) | ¥ - | ¥ - | ¥ - | |
| | 事業費(f) (d+e) | ¥ 118,000 | ¥ 113,126 | ¥ 4,874 | |

【助成金額(b)のチェック項目】

- 1 対象となる経費(d)欄の90%以内
- 2 対象経費については、必ず証拠書類があること。
- 3 決算額は、予算額を超えないこと。

精算額 ¥ 0 -

まつど子育て・孫育てガイドブック編集プロジェクト

代表 飯川 美雪



収支内訳書

【収入】

| 項目 | 金額 | 収入内訳 | 説明事項(用途など) |
|---------|-----------|-----------|------------|
| 年会費 | ¥ 11,000 | 1000円×11人 | 会員会費 |
| 寄付金 | ¥ 2,126 | | |
| | | | |
| 自己資金合計額 | ¥ 13,126 | | |
| 市助成金額 | ¥ 100,000 | | |
| 収入合計額 | ¥ 113,126 | | |

| 項目 | 金額 | 支出内訳 | 説明事項(用途など) | |
|----------------|-----------|----------|--|-----------------------------|
| 助成金の 交付対象経費 | 1-①. 通信費 | ¥ 15,430 | 領収書参照 | ガイドブック・アンケート送付 |
| | 1-② | ¥ 4,000 | 電話代2000円×2人 | 各種連絡・お客さんへの連絡等 |
| | 2-①. 報償費 | ¥ 10,000 | 10000円×1回 | 講師 小林美紀氏 |
| | 2-① | ¥ 10,000 | 10000円×1回 | 講師 ボナペティ編集部 |
| | 2-① | ¥ 20,000 | 20000円×1回 | 講師 榊原直哉氏 |
| | 2-① | ¥ 10,000 | 10000円×1回 | 講師 山口正子氏 |
| | 2-② | ¥ 1,575 | | 筑波ままとーん視察手土産 |
| | 2-② | ¥ 7,860 | TX800円×3人・タクシー2240円 1700円 JR760円×2人 | 筑波ままとーん視察交通費 ボナペティ打合せ交通費 |
| | 3. 委託料 | ¥ - | | |
| | 4. 消耗品費 | ¥ 22,711 | 領収書参照 | 事務用品・資料等 |
| | 5. 印刷製本費 | ¥ 730 | コピー 73枚×10円 | |
| | 6. 使用料 | ¥ 10,820 | 領収書参照 | 定例会会場費 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 対象となる経費合計額 | ¥ 113,126 | | | |
| その他の 経費 | スタッフ飲食費 | ¥ - | | |
| | 繰越金 | ¥ - | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | その他経費の合計 | ¥ - | | |
| 支出合計額 | ¥ 113,126 | | | |

活動状況報告書

1. 事業名称 ※ 働きたい女性の就労支援
～家庭でできる協力体制を考えよう～

2. 実施主体
■ 団体名: ※ しごとサポート ゆうかり

3. 事業の実施内容
※ 実施内容について、事業毎に記載してください。

I 講師による講演会及び参加家族による共同作品の作成

| 日付 | 作業内容 |
|-------------|--|
| 4月3日 | 助成金用口座開設 |
| 4月4日 | 市民活動助成金概算払請求書・債権者登録申出書 協働推進課に申請 |
| 4月4日～14日 | 事業の企画打ち合わせ及び講師の選定 |
| 4月15日 | 講演会講師 安藤哲也氏に正式決定 |
| 5月1日 | 松戸市女性センターに会場申し込み・一時保育を付けることの依頼 |
| 5月12日 | NPO法人子育て支援ぽこらに工作講師依頼 |
| 5月12日～20日 | 市情報コーナー展示用作品の作成・チラシ案作成 |
| 5月22日～6月11日 | チラシ配布活動 |
| 5月23日 | No.5 様式：事業内容PR・展示用作品完成提出 広報掲載内容提出 |
| 6月2日 | 民間情報新聞3社（地域新聞・サンケイリビング・ユースメディア）に講座開催情報掲載依頼 |
| 6月5日 | 公的機関へのチラシ配布を協働推進課に依頼 |
| 6月9日 | 定例会席上講座の内容再確認・タイムスケジュール打ち合わせ |
| 6月15日～7月15日 | 講座参加及び一時保育申し込み受付 |
| 6月17日 | 広報まつどに掲載原稿内容確認（7月1日号掲載） |
| 6月20日 | 作品の材料購入 |
| 7月14日 | 講演会当日の役割分担確認 |
| 7月15日～26日 | 参加者への配布資料の作成・当日使用する消耗品で会員が持ち寄れるリボン・布・折り紙などの収集と整理 前日準備 |
| 7月27日 講演会 | 家族の協力体制を考えよう～家族みんなでスマイリング～ 講師 NPO法人ファザリング・ジャパン代表 安藤哲也氏 家族でメッセージボードの作成 講師 NPO法人子育て支援ぽこら代表 野村由香氏 提供資料：私の体験（冊子）～仕事のこと、子育てのこと～・働きたい女性にお勧めのこの一冊・あなたの社会保障と税金はどれですか・ゆうかりフェスタ参加活動報3年分・新聞情報3種・ゆうかりリーフレット 参加者大人31人（内男性8人）小学生以下15人 会場 松戸市女性センター |
| 8月8日 | 進捗状況報告書 協働推進課に提出 |
| 8月11日 | 反省会及びアンケートの集計 |
| 9月11日 | テープ起こし依頼 |

4. 事業成果について

(1) 事業目的の達成について

※計画時に設定した事業目的が、どの程度達成されたのかを記載してください。

- ① ゆうまつどの2階にある就労支援コーナーを知らなかった参加者もあり、今後訪れたいとの言葉がアンケートに現れていて「働く」ということに考えが及んでいる。
- ② 就労支援コーナーを知ってもらったことは今後の活動に弾みがついた。
- ③ 講師の講演の中にジェンダーの視点に立った話題が沢山あり、参加者に良い話題を提供して下さったと思っている。
- ④ 講座の話題が参加者によって持ち帰られ、家族の中に伝えられれば家庭内でのコミュニケーションの場になり、広がりにつながるとかんがえている。
- ⑤ メンバーが協力して、一つの事業を実現させた力は大きい。
- ⑥ 松戸市女性センターを拠点として活動している男女共同参画推進団体からの参加があり、関心を持ってもらいうれしかった。
- ⑦ 参加者のアンケートにも好評だったことが読み取れ、講師の選定も良かったと思う。
- ⑧ コアラテレビの取材を受けたのは、今後の活動にとって良かった。
- ⑨ 会場を女性センターに設定したのは、男女共同参画推進の拠点であるという思いがあった。しかし、当グループには手持ちの機器もなく使用方法も分からず、あらゆるところで女性センターの職員に力を貸していただいた。
休日にも関わらず出席していただき感謝している。

(2) 事業課題の解決について

※計画時に設定した事業課題が、どの程度解決できたのかを記載してください。

- ① 家族を巻き込んでの家事の協力体制については、夫の参加者が少なく残念であったが参加した父親からは評価を受けた。
- ② 参加者からは、『印象に残った言葉、考え方が沢山あり元気を一杯もらった・夫にも聞いてもらいたい・父親の育児の関わり方が重要と考えた・共感できる部分がたくさんあった』などの意見をもらった。
- ③ 仕事と家庭の両立には悩んでいる女性が沢山いると思われるが、講座におおぜい参加できるように住居地に近づいた会場も今後考えていきたい。
- ④ 作品の製作については、楽しい場面であったと思う。「家族の協力」という意味では成功した。メッセージボードが活用されることを祈っている。
- ⑤ 開催時期についての検証は難しい。今後の繰り返しの経験が大切と感じた。
- ⑥ 小さいお子さん連れが多く、保育スペースを作ったのはよかった。
- ⑦ 親子一緒に講演会には子どもの集中力もあるので今後の課題という意見もあったが、今回はこれが目的でもあった。
- ⑧ 『NPO法人子育てさばーとハーモニー』のメンバーが参加してくださり、「まつどあ」サイトに報告を載せて下さったのはうれしかった。

5. 今後の事業展開

※この事業について、今後どのように展開したいのかを記載してください。

- ① 女性の悩みを的確につかみ、市民の目線に基づいた事業を継続したい。
- ② テープ起こしをして保存したので、冊子を作り、参加できなかった人たちにも広く

話題を提供していきたい。

- ③ 女性センターにも置かせていただき、さらに他団体にも提供していきたい。
- ④ 参加して下さった各団体及び講師を依頼した団体とも交流を重ね、さらに進んだ事業を展開したいと期待している。
- ⑤ 開催時期について、何回か事業を実施することにより判断基準が豊富になると思う。次回は別な時期に設定してみたい。
- ⑥ 協働のまちづくり元気プロジェクト事業に参加したことで、同じくプロジェクトに参加したグループとこうりゆうが生まれ、ジョイントで事業活動が出来そうな機運もある。協働推進課がご縁であるとかんがえている。
- ⑦ 事業を実施しようと試みたとき、単独団体では、力不足のところもあり多くの協力をいただき始めて実施が可能になることを切に感じた。

収支決算書

【収入】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|-----|-----------------|-----------|-----------|-------|-----|
| 申請者 | 19年度会費 | ¥ 18,000 | ¥ 18,271 | ¥ 271 | |
| | | | | ¥ - | |
| | | | | ¥ - | |
| | 自己資金合計額 (a) | ¥ 18,000 | ¥ 18,271 | ¥ 271 | |
| 市 | 助成金額 (b) | ¥ 100,000 | ¥ 100,000 | ¥ - | 精算額 |
| | 資金合計額 (C) (a+b) | ¥ 118,000 | ¥ 118,271 | | |

【支出】

| | 項目 | 予算額 | 決算額 | 差引額 | 備考 |
|------------|---------------|----------------|-----------|-----------|--------|
| 助成金の交付対象経費 | 1 講演会謝礼金 | ¥ 70,000 | ¥ 39,660 | ¥ 30,340 | |
| | 2 印刷製本費 | ¥ 12,000 | ¥ 18,920 | ¥ -6,920 | |
| | 3 通信費 | ¥ 10,000 | ¥ 1,400 | ¥ 8,600 | |
| | 4 消耗品費 | ¥ 20,000 | ¥ 26,408 | ¥ -6,408 | |
| | 5 使用料 | ¥ - | ¥ 1,708 | ¥ -1,708 | |
| | 6 委託料 | ¥ - | ¥ 20,475 | ¥ -20,475 | |
| | 7 雑費 | ¥ - | ¥ 3,600 | ¥ -3,600 | |
| | | 対象となる経費合計額 (d) | ¥ 112,000 | ¥ 112,171 | ¥ -171 |
| その他経費 | スタッフ飲食費用 | ¥ 1,000 | ¥ - | ¥ 1,000 | |
| | 事業活動費 | ¥ 5,000 | ¥ 6,100 | | |
| | | ¥ - | ¥ - | ¥ - | |
| | その他経費合計額 (e) | ¥ 6,000 | ¥ 6,100 | ¥ -100 | |
| | 事業費 (f) (d+e) | ¥ 118,000 | ¥ 118,271 | ¥ -271 | |

【助成金額(b)チェック項目】

- 1 対象となる経費(d)欄の90%以内
- 2 対象経費については、必ず証拠書類があること。
- 3 決算額は、予算額を超えないこと。

精算額 ¥ 0 -

団体名 しごとサポート ゆうかり
 代表者氏名 深山 成美



収支内訳書

【収入】

| 項目 | 金額 | 収入内訳 | 説明事項(用途など) |
|---------|-----------|------|------------|
| 19年度会費 | ¥ 18,271 | | 会員会費 |
| 自己資金合計額 | ¥ 18,271 | | |
| 市助成金額 | ¥ 100,000 | | |
| 収入合計額 | ¥ 118,271 | | |

【支出】

| 項目 | 金額 | 支出内訳 | 説明事項(用途など) | |
|------------|-----------|----------|---------------------------|---|
| 助成金の交付対象経費 | 1 講演会謝礼金 | ¥ 39,660 | 30000円*1名5000円*1名 一時保育謝金等 | 講師名 安藤 哲也氏・野村由香氏・一時保育者2名 |
| | 2 印刷製本費 | ¥ 18,920 | 印刷用インク代他 参加者配布資料印刷 | 広報チラシ 1000部印刷 ・手作り資料印刷 |
| | 3 通信費 | ¥ 1,400 | 参加依頼状送付 | |
| | 4 消耗品 | ¥ 26,408 | 工作用コルク版 印刷用用紙 文具等 | |
| | 5 使用料 | ¥ 1,708 | 会場使用料 | 松戸市女性センター |
| | 6 委託料 | ¥ 20,475 | テープ起こし | 安藤哲也氏講演内容 |
| | 7 雑費 | ¥ 3,600 | 書籍2冊・参加者配布資料コピー代・写真プリン | 安藤氏関係著書: ばばの極意 子育てパパカ検 定公式テキスト&問題集・ 新聞情報(3種) |
| 対象となる経費合計額 | ¥ 112,171 | | | |
| その他経費 | スタッフ飲食費用 | ¥ - | | |
| | 事業活動費 | ¥ 6,100 | 事業活動交通費 | 4名 |
| | その他経費合計額 | ¥ 6,100 | | |
| 支出合計額 | ¥ 118,271 | | | |